

# 医療機関の「領収書」・「明細書」を読み解く!!

病院で発行される「領収書」「明細書」をじっくり見たことがありますか？

「領収書」「明細書」には診療内容・費用についての情報が記載されています。これを読み解くことができれば、自分が受けた検査や処置などがどのようなものであり、それらに対して医療費がいくらかかっているのかを具体的に知ることができます。この機会にぜひ確認してみましょう。

## 「領収書」と「明細書」の見方

### 領収書

領収書には「初診・再診料」「検査」「投薬」など項目ごとにかかった費用が記載されています。

- ・医療費は「1点=10円」で計算します。
- ・「合計点数×10円」に対して、負担割合※に応じた金額が自己負担となります。
- ※ 健保組合7割または8割負担(みなさんの保険料から)
- ・自己負担：一般・3割、未就学2割(無料や上限がある場合は市町村が負担しています。)

医療費の項目内容



患者番号 0000	氏名 ●●●●様	請求期間(入院の場合) 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
受診料入・外 外来	領収書No 123	発行日 平成27年 4月 1日
費用区分 外来	負担割合 3割	本・家 本人
初・再診料 282点	入院料等 点	医学管理等 点
注射 点	リハビリテーション 点	精神科専門療法 点
病理診断 点	診断部分量(CPC) 点	食事療養 点
検査 350点	在宅医療 点	処置 39点
画像診断 点	手術 点	麻酔 点
投薬 点	放射線治療 点	生活療養 点
評価療養・選定療養 円	その他 円	
合計 6710円	保険 2010円	保険(食事) 円
負担額 2010円	保険外負担 円	
領収額合計 2010円		

10円未満  
四捨五入

### 明細書

明細書には「領収書」より具体的な診療内容と診療単価・数量が記載されています。

区分(例)
外来診療
入院
医学管理等
在宅医療
検査
画像診断
投薬
注射・点滴
リハビリテーション
精神科専門療法
処置
手術
麻酔
放射線治療
病理診断

保険が適用される診療報酬の算定区分。領収書にも記載されている区分。

診療報酬の算定区分の内訳。具体的な検査項目や使用した薬剤などが個別に記載されている。

入院外	保険		
患者番号 ●●●●	氏名 ○○○様		
受診日 年/月/日	受診科		
区分	内容	点数	回数
初・再診料	* 初診料	282	1
処置	* 鼻処置	12	1
	* 超音波ネブライザー	24	1
	* リンデロン点眼・点鼻液0.1%0.4mL 大塚蒸留水 500mL 0.01瓶	3	1
検査	* 標準純音聴力	350	1

各診療行為を行った回数。入院の場合はその日数が記載される。

厚生労働省が定めた各診療行為の点数。1点あたり10円で計算される。

領収書より  
詳しい内容



## 治療内容を理解する手掛かりとして活用しましょう

自分が受けた医療内容はもちろん医療費を支払う立場として「領収書」「明細書」を読み解き、疑問や不明な点がある場合は医師に質問したり、**健保のファミリー健康相談(TEL: 0120-929034)**に問い合わせたりして、医療に対する理解や知識を深めていきましょう。

※「領収書」「明細書」の様式は医療機関によって異なります。